

2017年 11月 17日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社大都に「S M B C働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は株式会社大都（代表取締役社長：間口 豪）に「S M B C働き方改革融資」を実施致しました。

「S M B C働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、株式会社大都に対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、株式会社大都では、以下のような取組と実績を有しておられます。

人材育成に注力し、毎年1名の次世代幹部候補生を外部の経営研修（1年間）に参加させることにより、よりフラットな目線で経営感覚をつかむ機会を創造。

社員それぞれの事業に有意な資格取得を積極的に支援し、意欲、効率のUPを促進。

月1回、会社食堂を開放し、Barを開設。事業部間のコミュニケーションの場を設け、働き方改革に向けた「ざっくばらんな」意見交換会と親睦会の実施。

幹部社員においては、インターネットツールを、各自の予定や実績、問題提起など、タイムリーな情報共有ツールとして利用し、スピード感をUP

さらに同社では、今後更なる働き方改革に向け、経営トップが、「既成概念にとらわれない多様な働き方を推進し、労働生産性の向上を実現する」を宣言し、具体的な取組の進化の目標として、「2019年3月までに時間外労働を10%削減する」とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



意見交換会



活気ある現場づくり



本社社屋

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：
 淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。